

組合支援 ウォッチ

創立50周年記念式典を開催

九州めっき工業組合（山田登三雄理事長）は、5月12日福岡市の西鉄グランドホテルにて組合創立50周年記念式典・祝賀会を開催した。

同組合は、高度経済成長の最盛期である昭和39年7月に九州一円を地域とする広域組合として設立され、以来、公害問題、オイルショック、円高不況、バブル経済の崩壊、リーマンショックなど、経済状況がめまぐるしく変化する中で、数えきれない試練、幾多の困難を乗り越えて、50年の節目を迎えた。

当日は、九州経済産業局、県、中央会など来賓、関係者をあわせて200人以上の出席者が参列。記念式典の開会にあたり挨拶に立った山田理事長は、戦後の物資不足の中で奔走された初代理事長から、近年の環境対策や人材育成事業の取組までの50年の歩みを振り返り、今後も業界振興のため、組合事業推進に努力してくと意気込みを熱く語った。

続いて、来賓を代表して岸本吉生九州経済産業局長、小川洋福岡県知事、正木計太郎本会会長、栗原敏郎全国鍍金工業組合連合会会長、井水治博日刊工業新聞社取締役社長より祝辞が述

べられた。正木計太郎本会会長からは、「めっき技術は、我が国製造業の国際競争力の強化に必須となる基盤技術であり、貴組合の活動は、ものづくり産業のみならず、日本経済の発展にこれからも大きく貢献していかれるものと存じます。未だ厳しさの残る経営環境の下ではありますが、貴組合がこれまで培ってこられました組織の団結力により、諸問題を解決されるものと確信しております。」と祝辞を述べた。

また、式典では、組合功労者として、九州経済産業局長表彰、福岡県知事感謝状、福岡県中小企業団体中央会会長表彰など、計22名が表彰され、会場から大きな拍手が贈られた。

引き続き開催された祝賀会は、来賓及び組合役員による鏡開きと松永守央九州工業大学学長による乾杯のご発声により開会、祝宴には博多券番が華を添え、出席者が和やかに歓談し、盛会裡に終了した。



山田登三雄理事長



来賓祝辞を行う
岸本九州経済産業局長



来賓祝辞を行う
小川福岡県知事



来賓祝辞を行う
正木福岡県中央会会長



来賓・役員による鏡開き

組合概要

組 合 名：九州めっき工業組合
代表理事：山田登三雄
所 在 地：福岡市早良区荒江3丁目16番8号
T E L：092-844-1143